



連合長崎

イースターニュース

2012 No.1

連合長崎青年委員会

発行日 2012.1

発行責任者 江頭 敏

連合携帯サイト

<http://m.jtuc-rengo.or.jp>



第22回定期総会開催

連合長崎青年委員会は、11月12日(土)教育文化会館において、第22回青年委員会総会を開催しました。

2011年度活動経過報告及び、第1号議案の2012年度運動方針から、第2号議案の2012年度予算、第3号議案の役員選出まで審議を行い、満場一致で承認されました。

また、本総会ではスローガンを「若い力を結集しよう！パワフル！ジョイフル！ハートフル！」

とし、①ふれあい・交流を深める活動、②次代のリーダー育成のための意見交換・学習会、③平和への取り組み、④福祉・ボランティア活動、といった取り組みを基盤に「力強く、楽しく、心通じ合う」活動を展開していくことを確認しました。

最後に、江頭敏委員長(電力総連)の音頭による参加者全員の「団結ガンバロウ」で総会を締めくくりました。



2012年度青年委員会役員



委員長:江頭 敏(電力総連)

連合での役員は初めてですが、自分ができる限り連合長崎を盛り上げていきますので、ご協力の程よろしくをお願いします。



副委員長:大石 淳(基幹労連)

今回、初めて役員をさせていただくことになりました。1年間、楽しい活動となるように頑張っていきますので、よろしくお願いします。



事務局長:森本 龍也(自治労)

昨年に引き続き役員をさせていただくこととなりました。長崎の青年が団結して頑張れるように精一杯やりますので、よろしくお願いします。



事務局次長:山本 高志(JR連合)

今年で2年目になります。昨年はあまり参加できませんでしたので、今年はイベント等にもたくさん参加し、みなさんと一緒に頑張っていきます。



幹事:吉田 未礼 (JP労組) 幹事:志良堂 清史(都市交) 幹事:白木 智宏(運輸労連) 幹事:田中 淳(私交通)

第12回連合ユースフォーラム開催

連合「青年活動委員会」は、2011年11月18日(金)～19日(土)、綾てるは森の宿(宮崎県東諸県郡綾町)において、「連合 第12回ユースフォーラム」を開催しました。全国の構成組織・地方連合会から85名の参加があり、連合長崎からは3名が参加しました。この「連合ユースフォーラム」は、例年は東京付近で開催していましたが、青年(男女)組合員の連合運動への参画意識を高め、組織強化につなげるため、今年より各地方ブロックの持ち回り開催とし、その1回目として九州ブロック(宮崎県)からのスタートとなりました。

1日目は、連合本部連帯活動局の橋本さんから「連合の活動について」報告をいただいた後、各班に別れてウォークラリーを行いました。あいにくの雨でしたが、雨にも負けず傘をさして、綾町の自然の中ウォークラリーを行いながら、初めて会ったメンバーとの交流を深めました。

夕食は「被災地における調理実践」として、飲料水が十分に確保できない場合や炊飯器が使えないということを想定して、ご飯を炊くことに挑戦しました。ビニールにお米(水が貴重なので磨がないまま)と水を入れ、空気を抜いてビニールの口を輪ゴムで縛り、沸騰した鍋の中に入れてご飯を炊きました。各参加者で作った「カレー鍋」や「お好み焼き」と合わせ、参加者全員で交流を深めながら夕食をいただきました。



雨の中をウォークラリー



参加者による夕飯づくり



九州ブロック活動報告(連合長崎)

2日目は、学習会として、九州ブロック各県の青年委員より、「九州ブロックの活動紹介」を行いました。続いて連合本部より「東日本大震災ボランティアDVD」を上映し、東日本大震災に対するボランティアの取り組みについて報告がありました。

その後、各班で「青年活動が目指すもの」というテーマでディスカッションを行い、参加者全員で青年活動を行ううえでの目標を確認・共有しあい、2日間のユースフォーラムを終了しました。



参加者集合写真